

- ② 2023年3月15日、「乳癌術後、癌性胸膜炎の1例」をテーマに第66回 症例検討会を開催した。

(13) 病院運営

- ① 2022年4月1日、飯田 誠教授が院長に、山田 裕紀准教授が副院長に就任した。
- ② 日本医療機能評価機構より、2022年2月に受審した病院機能評価の結果通知があり、5月12日付で認定（更新）となった。
- ③ 2022年7月19日に開催予定であった葛飾医療センター納涼会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ④ 2022年10月26日～10月28日、葛飾医療センター職員文化祭を開催した。
- ⑤ 2022年10月27日、2023年度臨床研修医は定員10名に対し全員がマッチングした。（マッチング率100%）
- ⑥ 2022年12月20日に開催予定であった葛飾医療センター忘年会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ⑦ 2023年3月25日、臨床研修医修了式を挙行了した。

(3) 第三病院（院長：古田 希、  
副院長：岡本友好、宮崎陽一、平本 淳、小澤かおり（看護部長兼務）、  
事務部長：峰 隆志）

(1) 患者数・病床利用状況

- ・1日平均患者数は外来1,189名（前年度比+22名）、入院347名（前年度比-7名）であった。
- ・病床稼働率 許可床59.8%（前年度60.9%）、稼働床61.9%（前年度63.0%）  
平均在院日数は12.7日（前年度12.5日）であった。

(2) 患者紹介率

- ・患者紹介率は医療法71.7%（前年度68.1%）、保険法72.1%（前年度60.9%）であった。

(3) 諸官庁への届出・報告等

1) 施設基準届出（関東信越厚生局）

【新規】

- ① 総合入院体制加算2 (2022年4月16日)
- ② 養育支援体制加算（小児入院医療管理料2） (2022年4月16日)
- ③ 感染対策向上加算1・指導強化加算 (2022年4月16日)
- ④ 看護職員処遇改善評価料（63） (2022年10月15日)
- ⑤ 看護補助体制充実加算（急性期看護補助体制加算） (2022年12月1日)
- ⑥ 術後疼痛管理チーム加算 (2023年1月1日)
- ⑦ 外来腫瘍化学療法診療料1 (2022年4月16日)
- ⑧ 内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術 (2022年4月16日)
- ⑨ 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術（気管支形成を伴う肺切除） (2022年4月16日)
- ⑩ 腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方） (2022年4月16日)
- ⑪ 腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの） (2022年4月16日)
- ⑫ 角結膜悪性腫瘍切除手術 (2022年4月16日)
- ⑬ 緑内障手術（流出路再建術（眼内法）及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術） (2022年4月16日)
- ⑭ 緑内障手術（濾過胞再建術（needle法）） (2022年4月16日)
- ⑮ 腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術 (2022年4月16日)
- ⑯ 経外耳道的内視鏡下鼓室形成術 (2022年4月16日)
- ⑰ 植込型骨導補聴器（直接振動型）植込術、人工内耳植込術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換術 (2022年4月16日)
- ⑱ 下肢末梢動脈疾患指導管理加算 (2022年5月21日)

- ⑱ こころの連携指導料（Ⅱ） (2022年7月29日)
- ⑳ 療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算 (2022年9月29日)
- ㉑ バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術 (2022年10月27日)
- ㉒ 周術期栄養管理実施加算 (2022年10月27日)
- ㉓ 染色体検査の注2に規定する施設基準 (2022年12月28日)
- ㉔ 鏡視下咽頭悪性腫瘍手術（軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。） (2023年1月21日)

【変更】

- ① 医師事務作業補助体制加算1（40対1） (2022年4月16日)
- ② 後発医薬品使用体制加算 (2022年4月16日、2022年10月27日、2023年1月21日)
- ③ 病棟薬剤業務実施加算1 (2022年4月16日)
- ④ 急性期一般入院料1 (2022年9月29日)
- ⑤ 特定集中治療室管理料3 (2022年9月29日)
- ⑥ 地域医療体制確保加算 (2022年9月29日)
- ⑦ 入退院支援加算1 (2022年9月29日)
- ⑧ 看護職員夜間配置加算（12対1） (2022年10月3日)
- ⑨ B R C A 1 / 2 遺伝子検査 (2022年4月16日)
- ⑩ 画像診断管理加算1 (2022年4月16日、2022年9月29日)
- ⑪ 神経学的検査 (2022年4月16日)
- ⑫ 麻酔管理料（Ⅰ）（Ⅱ） (2022年4月16日、2022年5月21日、2022年9月29日)
- ⑬ がん患者指導管理料イ (2022年9月29日)
- ⑭ 一般不妊治療管理料 (2022年9月29日)

2) 報告関係

- ① 2022年7月27日、関東信越厚生局へ施設基準の届出状況等の報告書を提出した。
- ② 2022年9月28日、関東信越厚生局へ初診・再診の実施（変更）報告書を提出した。
- ③ 2022年10月13日、東京都福祉保健局へ地域医療指数（体制評価指数）の確認に係る「救急医療等の参加状況」について報告を行った。
- ④ 2022年10月27日、関東信越厚生局へ初診料及び外来診療料の注2、注3に掲げる報告書を提出した。
- ⑤ 2022年11月9日、関東信越厚生局へ医薬品取引価格の「妥結率に係る報告書」を提出した。
- ⑥ 2022年11月4日、関東信越厚生局へ地域医療指数の確認に係る「施設基準の届出状況等に係る報告」を行った。

3) その他

- ① 2022年6月1日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を26床に変更した。
- ② 2022年7月28日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を41床に変更した。
- ③ 2022年8月と12月に、教職員、派遣・委託職員、学生を対象に4回目と5回目の新型コロナウイルスワクチン接種を実施した。
- ④ 2022年10月6日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を26床に変更した。
- ⑤ 2022年12月15日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を51床に変更した。
- ⑥ 2022年12月18日、回診用X線撮影装置を新たに設置し、あわせて移動型X線撮影装置を廃棄した。診療用エックス線装置備付届及び診療用エックス線装置に関する変更届を多摩府中保健所に提出し、12月26日付で受理された。
- ⑦ 2023年1月5日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を41床に変更した。

- ⑧ 2023年1月28日、関東信越厚生局へ「酸素の購入価格に関する届出書」を提出した。
- ⑨ 2023年2月16日、「東京都新型コロナウイルス感染症入院重点医療機関」としての確保病床を26床に変更した。
- (4) 患者サービス
- ① 2023年3月よりiPadを用いた電子問診票の運用を一部の診療科で開始した。電子媒体である利点を活かして選択式の設問を増やし、記載の負担を一部軽減した。今後も継続的にフォーマットの検討を行っていく。
- ② 2022年11月に外来患者を対象とした患者満足度調査を実施した。
- (5) 地域医療連携（医療連携）
- ① 2022年6月16日、第40回 医療連携フォーラム（オンライン）を開催した。  
「地域医療支援病院としての当院の在り方について」  
片山隆司 狛江市医師会長、西田伸一 調布市医師会会長、万代恭嗣 北多摩病院長 他
- ② 2022年10月20日、第41回 医療連携フォーラム（オンライン）を開催した。  
「当院における大腸腫瘍の集学的治療の最前線」 榎本浩也 外科診療医員  
「地域とともに一慈恵健康推進センターの展開」 仙石錬平 健康推進センター長
- ③ 2022年6月29日、第1回 地域医療支援委員会（オンライン）を開始した。
- ④ 2022年9月21日、第2回 地域医療支援委員会（オンライン）を開始した。
- ⑤ 2022年12月12日、第3回 地域医療支援委員会（オンライン）を開始した。
- ⑥ 2023年3月15日、第4回 地域医療支援委員会（オンライン）を開始した。
- ⑦ 地域医療連携広報誌として「メディカルリンク」を年2回発刊した。
- (6) 工事関係
- ① 本館屋上冷温水発生機整備工事（第2期／全2期）が完了した。 (2022年9月17日)
- ② 本館B1階中央監視設備整備工事が完了した。 (2022年9月17日)
- ③ 病院敷地内ロータリー周り舗装整備工事 (2022年10月16日)
- ④ 4号館外壁・屋上防水工事が完了した。 (2022年12月24日)
- ⑤ 本館病棟ナースコールWi-Fi設備有寿命機器交換工事が完了した。 (2023年2月25日)
- ⑥ 建築設備定期点検指摘事項是正工事 (2023年3月29日)
- ⑦ 本館2階内視鏡系統外調機整備工事が完了した。 (2023年3月31日)
- (7) 指導・監査
- ① 東京都福祉保健局による医療法第25条第1項の規定に基づく立入検査が実施された。 (2022年5月27日)
- ② 関東信越厚生局による施設基準に係る適時調査が実施された。後日、結果が通知され、改善指摘事項はなかった。 (2022年11月29日)
- (8) 防火・防災
- ① 2022年11月12日、第1回自衛消防訓練として消火器の操作訓練を実施した。
- ② 2022年12月17日、狛江市・調布市・調布市医師会と緊急医療救護所設置訓練（部分訓練）を実施した。
- ③ 2023年3月13日、第2回自衛消防訓練として東京消防庁「電子学習室」（eラーニング）を用いて防災訓練を実施した。
- ④ 2023年3月30日、BCP及び大規模災害対策マニュアルに、安否確認アプリケーションを使用した安否確認・風水害発生後48時間の収束期までのタイムラインを追加改定した。
- (9) 医療安全
- 医療問題発生報告（インシデント、アクシデント、オカレンス）の報告件数は2,517件であった。医師・研修医の報告割合は11.2%から12.3%に増加した。医療安全研修実施状況はCOVID-19の影響によりeラーニング中心の研修とした。
- 【研修関係】
- ① 2022年4月2日、新入職員を対象に医療安全研修オリエンテーションを実施した。

- ② 2022年4月2日、1年目初期臨床研修医を対象とした医療安全研修オリエンテーションを実施した。
- ③ 2022年9月5日、看護部補助者に対して医療安全研修会を開催した。(出席者35名)
- ④ 2022年11月8日、4病院合同セーフティマネジメントシンポジウムを開催した。(出席者73名) 後日eラーニングで配信(受講者243名)
- ⑤ TeamSTEPPS エssenシャルコースを7回開催した。(受講者157名)
- ⑥ 医療安全必修研修、選択研修それぞれ1回以上の受講を2022年5月より2023年3月までの期間eラーニングによる研修で実施した。(受講率100%達成)

【院内安全ラウンド及び相互ラウンド関係】

- ① 2022年5月30日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドで附属病院のラウンドをオンライン会議形式で実施した。
- ② 2022年10月3日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドを開催し、各附属病院からの書類審査を受けた。
- ③ 2022年11月1日～14日の医療安全推進週間に病院幹部による院内医療安全ラウンドを実施した。
- ④ 2022年12月15日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドで葛飾医療センターのラウンドをオンライン会議形式で実施した。
- ⑤ 2023年2月2日、4病院合同医療安全・感染対策相互ラウンドで柏病院のラウンドをWeb会議形式で実施した。
- ⑥ 私立医科大学医療安全相互ラウンドは、新型コロナウイルス感染症の影響から、実地ラウンドを中止し、自己評価票による相互確認を東京医科大学茨城医療センターと実施した。
- ⑦ 地域連携相互ラウンドをオンライン会議形式により、調布東山病院(7月27日実施)、多摩川病院(9月11日実施)と実施した。

【その他】

- ① ハイリスクカンファレンスを15例実施した。
- ② CVC 認定試験を前期と後期に実施した。(合格者7名)
- ③ 2022年11月1日から12月14日の期間で医療安全文化調査を実施し、回答率は64.2%であった。

(10) 感染対策

- ① 新人教育  
新採用研修医向けPPE着脱講習・バルーンカテーテル実習、看護師向けオリエンテーション
- ② 感染症・感染管理講習会 受講計3,398回(集合形式・eラーニング)
- ③ 感染対策地域連携カンファレンス：4回(集合形式)
- ④ 私立医科大学病院感染対策協議会総会(2022年7月23日Web会議形式にて出席)
- ⑤ 感染対策向上1-1連携ラウンド 相手施設：葛飾医療センター(2022年10月3日)
- ⑥ 私立医科大学附属病院相互ラウンド  
2022年度における相互ラウンドは医療安全との合同ではなく、部門ごとの実施となった。  
2023年1月31日(Web会議形式にて実施) 相手施設：東京医科大学茨城医療センター

(11) 成医会第三支部例会

- ① 2022年6月24日から7月1日、第130回例会としてポスター発表を行った。
- ② 2022年11月25日から12月2日、第131回例会としてポスター発表と、12月2日に特別講演(演者：臨床検査医学講座 中田浩二教授)を行った。

(12) 第三病院公開健康セミナー

- ① 2022年6月25日、「小児アトピー性皮膚炎」をテーマに第92回セミナーを開催した。
- ② 2022年12月10日、「長寿のための食事のヒント」をテーマに第93回セミナーを開催した。

(13) 症例検討会（CPC）

- ① 2022年9月16日、「終末期に中枢神経浸潤を疑う所見を呈した再発難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫」をテーマに症例検討会を開催した。
- ② 2023年3月17日、「IgG4関連硬化性胆管炎との鑑別に苦慮した胆管癌の一例」をテーマに症例検討会を開催した。

(14) 副院長、診療部長の交代

- ① 2022年4月1日、腎臓・高血圧内科 宮崎陽一診療部長が副院長に就任した。
- ② 2022年4月1日、皮膚科 伊藤寿啓診療部長が選任された。
- ③ 2022年7月1日、耳鼻咽喉・頭頸部外科 志村英二診療部長が選任された。

(15) 表彰

- ① 2022年12月21日、文部科学省 医学教育等関係業務功労者表彰（管理課営繕係菅嶋浩一）
- ② 2023年3月13日、東京消防庁 消防総監表彰（防火管理者）（管理課長曾根田明弘）

(16) 行事関係

- ① 2022年7月1日に開催予定であった第三病院納涼会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ② 2022年10月27日、2023年度臨床研修医のマッチングは定員18名に対し18名の応募があり、マッチング率が100%となった。
- ③ 2022年12月2日に開催予定であった第三病院忘年会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ④ 2023年3月25日、臨床研修医修了式を挙行了した。

(17) 第三病院リニューアル事業

- ① 新病院リニューアル事業組織体制の変更について2022年度から、実施設計を推進する体制として、フロア毎の機能別WGと各フロアの部門ヒアリングを連携させ、その検討結果を新第三病院建設プロジェクト委員会がとりまとめる体制に再編成しスタートした。
- ② 2022年4月から、鹿島建設（株）と設計・工事請負契約を締結した。
- ③ 鹿島建設（株）にて4月から実施設計を開始し、3号館増築棟は2022年10月に完了した。また、新本館棟は2023年12月に間仕切を確定し、5月までに完了する予定である。
- ④ 建物アウトライン・面積について、新本館＋3号館増築棟＋既存3号館の面積を基本設計47,773㎡から49,110㎡に変更した。なお、手術棟（2,000㎡）は、地域貢献スペース（ジョブセンター等）として改修し、活用する計画とした。また、病棟閉鎖のリスクから守るため、各一般病棟に前室付陰圧室を2室、簡易陰圧室を1室配置する。7階の病棟をパンデミック時に感染専用病棟として段階的に、フレキシブルな感染ゾーニングによる運用ができるように設計することとした。
- ⑤ 施工計画の進捗について、2023年1月14日から、3号館増築棟工事を着工した。竣工は、2023年6月末日を予定している。
- ⑥ 2023年1月19日、3号館増築敷地内において、理事長、学長が参列し神事を執り行った。
- ⑦ 「東京都中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例」及び狛江市、調布市の条例に基づく「開発事業」による近隣住民説明会を2022年8月10日（水）に、調布市の条例に基づく「大規模開発事業」による土地利用構想に関する近隣住民説明会を2023年2月17日（金）に開催した。

(4) 柏病院（院長：吉田 博、  
副院長：郡司久人、曾雌 茂、長谷川讓、西脇嘉一、  
事務部長：相馬陽一）

(1) 患者数・病床稼働率・患者紹介率等

- ① 一日平均外来患者数：1,351名（前年度比－31名）
- ② 一日平均入院患者数：454名（前年度比－15名）